

令和4年度広島県青少年のインターネット利用状況調査結果

1 調査の目的

青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境づくりを推進するための指標として実施している

2 調査の概要

調査方法	インターネットパネルを利用したアンケート調査
調査対象	満10歳から満17歳までの青少年の保護者
調査人数	491人

3 調査結果の概要

項目	R2～4傾向	R4	R3	R2	摘要 (数値はR4)
①インターネット利用率	横ばい (9割程度)	92.3%	92.4%	90.7%	小学生 87.0% 中学生 91.5% 高校生 98.2%
②-1 青少年専用 スマートフォン利用率 (全体)	小・中学生が 増加傾向	88.7%	79.6%	83.3%	小学生 63.8% 中学生 89.7% 高校生 98.5%
②-2 青少年専用 スマートフォン利用率 (学校種別)	※R2→R4 小学20.6ポイント増 中学9.4ポイント増	63.8% 89.7% 98.5%	45.0% 82.4% 93.4%	43.2% 80.3% 100%	上段：小学生 中段：中学生 下段：高校生
③インターネット利用の学 習経験がある割合 (青少年・保護者)	青少年：横ばい (5割程度) 保護者：減少傾向 ※R2→R4 5.3ポイント減	46.6% 46.4%	52.1% 49.3%	49.8% 51.7%	「学校・保育所・幼稚園等」で学んでいる割合が青少年(87.8%)保護者(58.8%)ともに最多 上段：青少年 下段：保護者
④インターネット利用のル ールを決めている割合 (保護者)	横ばい (6割程度)	65.8%	67.3%	65.6%	小学生 79.4% 中学生 70.2% 高校生 49.7%
⑤フィルタリング認知度 (保護者)	横ばい (9割程度)	89.6%	89.4%	91.0%	「知っていた」「なんとなく知っていた」の合計
⑥フィルタリング利用率 (スマートフォン)	横ばい (3割程度)	30.2%	29.2%	33.0%	